

毎日新聞 (2010年5月26日)

参議院選挙を前に、またまた人気投票的な候補者の擁立にがっかりしている。支持率の下降が止まらない民主党は柔道家の谷亮子さんを、自民党は元巨人軍監督の堀内恒夫氏を担ぎだした。いくつかの他党も、いわゆる有名人を「党の顔」にしようとしている。

専門のスポーツ分野では力と実績があっても、ご本人には失礼だが、政治の世界ではどうなのか。たとえば日本の安全保障や少子高齢化社会をどうしようとするのか、といった考えや識見はあるのだろうか。

私自身“ヤワラちゃん”の大ファンだった。でも今、幻滅している。「政治より柔道を」が大部分のファンの期待ではないだろうか。また、国民の死活につながる政治を軽く考えないで欲しい。

マスコミには格好の材料が提供された。これから喧伝されることで票がその政党に流れていくかもしれない。去年の衆議院選挙でもそうだったが、ムードによる投票がどんな結果をもたらしたかは眼前の通りである。政党は政策と実績で勝負せよ。選挙は人気投票ではない！

選挙は人気投票ではない

スペイン語講師 清水 武69 (東京都昭島市)

参院選を前に人気投票の
ような候補者擁立に、がっ
かりしている。支持率の下
降が止まらない民主党は柔
道の谷亮子さん、自民党は
元巨人監督の堀内恒夫氏ら
を担ぎ出した。他の党もい
わゆる有名人を「党の顔」
にしようとしている。

ご本人には失礼だが、専
門のスポーツ分野では力と
実績があっても、政治の世
界はどうか。日本の安全保
障や少子高齢化社会をどう
するのか、といった考えや
識見はあるのか。

「政治より柔道を」が、
私を含めた大部分のファン

の期待ではないだろうか。
国民生活を左右する政治を
軽く考えないでほしい。

格好の報道材料が提供さ
れ、伝え方次第では票がそ
の政党に流れるかもしれな
い。ただ、去年の衆院選で
もそうだったが、ムードに
よる投票がどんな結果をも
たらしたのか。政党は政策
と実績で勝負せよ。選挙は
人気投票ではない。